

ゆるキャラたちの熱き戦いが今…

◎めざせ日本一！恋するみきやん えひめの旅

きほくん対みきやんの熱い戦い



9月10日、日吉農林業者トレーニングセンターで、愛媛県広報特別番組「めざせ日本一！恋するみきやん えひめの旅」の収録が行われました。会場には、鬼北町の「きほくん」、八幡浜市の「はまぼん」、愛南町の「なーしくん」の4体のゆるキャラが集結。このゆるキャラたちによるトランプ対決が行われ、跳ぶ姿の楽しさを競いました。対決の結果は、鬼北町の「きほくん」が見事優勝。ゆるキャラたちが繰り広げる可愛らしい戦いに、審査員となった日吉小学校児童たちからは温かい拍手が送られました。

旬のものを、身体にやさしく美味しく

◎心と身体にやさしいおもてなし料理講座

旬の食材「柿」を調理する参加者



「心と身体にやさしいおもてなし料理講座」は9月10日、東方健美研究所の新倉久美子氏を講師に迎え、日吉保健センターで行われました。この日は、五果飯や切り干し大根と柿の胡麻酢和えなど、旬の食材を使った5品の調理に挑戦。参加した人たちはお互いに協力し合いながら、地元で採れた新鮮な野菜などを使った身体にやさしい料理を仕上げていきました。試食後には、「ふるさと葉膳のすすめ」と題して講演を実施。新倉さんは「ふるさと葉膳で大切なことは、その土地でとれた旬のものを食べることであり」と訴えました。

習性を知ることが被害防止への第一歩

◎鬼北町農林振興会議記念講演会

有効な対策について語る武山氏



「鬼北町農林振興会議記念講演会」は9月17日、近永公民館講堂で行われました。愛媛大学農学部准教授の武山絵美氏を講師に、「イノシシ、シカ、サルの生態と被害防止対策」をテーマに開催された本講演会。武山さんは「捕獲の場合にはメスが重要」など動物の習性を理解した専門家ならではの視点で、さまざまなアドバイスを行いました。また、「農作物を食べられることは餌付けしているのと同じ。被害を出さないことはエサをやらせないこと。正しく柵を付けて、まずは食べられない工夫を」と正しい柵のつけ方の重要性を訴えました。

秋風舞う鬼北路を颯爽と駆け抜ける

◎四万十・南予横断 2リバービューライド

北高生の応援が参加者を励ます



9月13日、「四万十・南予横断 2リバービューライド」が行われ、参加者たちは高知県四万十町役場から道の駅みままでを往復する約162kmの道のりを、眼前に広がる豊かな自然の景色を楽しみながら走破しました。道中、愛媛県立北宇和高等学校の生徒たちが参加者たちを激励。思いがけない温かい声援に、参加者たちの顔には笑顔が浮かび、声援に応えるように手を振っていました。また、道の駅森の三角ぼうしでは名物の「鬼どら」を無償提供。「鬼どら」の優しい甘さが、参加者たちの疲れた体を癒していました。